

## 『FENCE-Mail For Gateway V01L02』新機能ご紹介

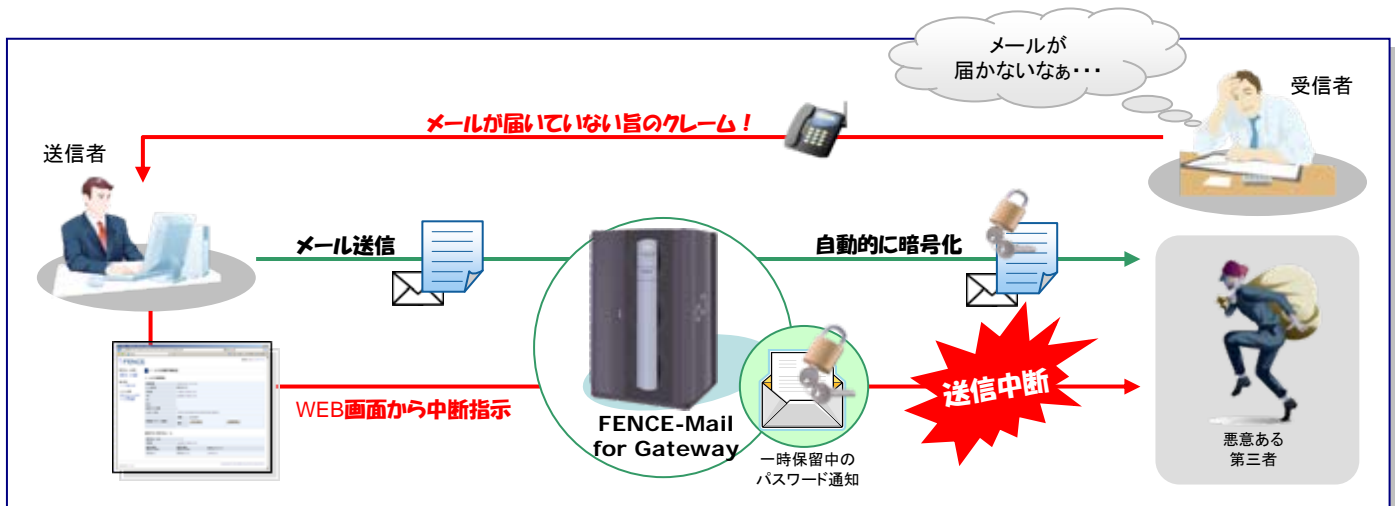
FENCE-Mail For Gateway V01L02(新バージョン)では、大幅な機能強化により、従来に比べてよりお客様のニーズにマッチした運用を実現します。

### ①パスワード自動通知のタイマー機能

受信者へのパスワード通知を、事前に設定した時間だけ遅延させることができます。送信者は一定時間内であればパスワード通知の『通知取消し』や『即時送信』を行えます。

運用例

正しい受信者にメールが到着したことを確認してからパスワードを通知し、誤送信対策を実現！



### ②ユーザ管理機能

機能強化

ユーザ自身が送信するメールの暗号化ルールを作成できるように設定可能です。

システム管理者は、設定内容を制限できるため、安心して暗号化ルールの作成をユーザに委託できます。

■設定内容の制限ポリシー

暗号化ルール	<input checked="" type="checkbox"/> 作成を許可する
暗号化	<input type="checkbox"/> 暗号化しないルールの作成を許可する
パスワード指定	<input checked="" type="checkbox"/> ランダムパスワードの生成方法の変更を許可する
	<input checked="" type="checkbox"/> 固定パスワードを許可する
パスワード入力回数	最短文字数 <input type="text" value="8"/> 文字
	<input checked="" type="checkbox"/> 自己復号ファイルのパスワード入力回数の変更を許可する

運用例

ユーザ各自で暗号化ルールを作成することで、管理者の負荷を軽減！

### ③本文への文字列追加機能

暗号化される添付ファイルのあるメールの本文にあらかじめ指定した任意の文章を挿入できます。新バージョンでは、暗号化ルール(送信者や受信者)ごとに文章を変更することが可能となりました。



\*\*\*\*<ご注意願います>\*\*\*\*\*  
 情報漏洩対策として、本メールの添付ファイルは、自動的に暗号化されています。  
 復号に必要なパスワードは、別途送信者からお知らせします。  
 \*\*\*\*\*

#### 運用例

- 社内ドメイン向けメールの場合は、パスワードのヒントを挿入！
- グループ会社向けメールの場合は、暗号化ファイルの復号手順を挿入！
- 社外ドメイン向けメールの場合は、セキュリティ対策のアピールを挿入！

### ④ログ機能

新バージョンでは、暗号化対象のメールに加えて、暗号化対象外のメールのログも保存することが可能となりました。また、ログをCSVファイルだけでなく、データベースに蓄積することも可能になりました。

#### 運用例

不測の事態発生時に、送信された添付ファイル名をトレース！

### ⑤その他のエンハンス内容

#### 暗号化ルール

##### ZIPファイルの拡張子変更機能

ZIPファイルを受信拒否に設定しているお客様へは、拡張子を変更して送信することが可能になりました。

##### パスワードでの使用文字指定

間違えやすい文字や、通知先のメールソフトで正しく表示できない文字をランダムパスワードから除外することが可能になりました。

##### 暗号化対象メールとパスワード通知

パスワード通知の件名に、暗号化対象メールの件名を含むことが可能になりました。

#### 管理機能

##### ドメイン管理機能

特定のドメインのみを管理できる『ドメイン管理者』を作成できます。サブドメインごとに管理者を配置する運用が可能となります。

##### サポートツールの追加

『バックアップ・リストアツール』、『冗長化設定ツール』、『ユーザ情報一括設定ツール』が、管理者の作業を強力に支援します。  
 ※『冗長化設定ツール』の提供は保守契約が必須となります。

## 株式会社富士通ビー・エス・シー

パッケージ&サービス本部  
 〒135-8300 東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場  
 Tel: 03-3474-9525 Fax: 03-3570-4070  
 e-mail: [spinfo@bsc.fujitsu.com](mailto:spinfo@bsc.fujitsu.com)  
<http://www.bsc.fujitsu.com/>